

【卒業および進級の認定】

＜卒業の認定＞

1. 卒業の要件

当校の各学科では求める教育目標、求める育成人材像に適合した科目を設定していますので、当該学科の一定の科目を履修し合格の評価を得た場合には、卒業を認めるに足る教育成果を得ていると考えます。

具体的には、以下の要件となります。

(1) 2年制課程の学科

85単位以上を取得していること。

2年間の学費が完納されていること。

(2) 1年制課程の学科

40単位以上を取得していること。

1年間の学費が完納されていること。

2. 卒業の判定

卒業判定会議において判定し、卒業を決定します。

＜進級の認定＞

1. 進級の要件

1年次において取得した単位数が、2年次に設定されている全単位を取得すれば卒業に必要な単位数を満たすことが可能であることが必要です。

原則、2年次前期の学費が完納されていることも必要です。

2. 進級の判定

進級判定会議において判定し、進級を決定します。

ディプロマポリシー(卒業の認定に関する方針)

東京ビジネス&キャリア専門学校では、社会に貢献できる実学を身につけた職業人を育成します。そのために、各業種・職種に就くために身につけなければならない基礎知識・技能と必要な資格を習得できるよう教育します。

また、インターンシップ(企業研修)やアルバイト経験など就労体験を通して、実社会の厳しさや問題解決能力、責任の自覚、コミュニケーション能力を学び、社会の一員としての責務を身につけた人材を社会に送り出します。

そのために卒業時点で身につけるべき以下の能力を定めます。

(1) 専門的知識・技能の習得と活用力

学内の教育プログラムで「社会人基礎知識」「専門的基礎知識」を身につけ、ビジネスの現場で総合的に活用することができる。また、基礎力から応用力を学び、職業人として必要な知識・技能を身につけている。

(2) 実学・実戦力の修得

企業研修や現場(実社会)等で必要とされる専門的知識・技術を身につけ、実践的な課題解決に取り組むことができる。

(3) コミュニケーション能力

他者や異文化に対する理解を深め、意見を傾聴することにより、多様な人たちとの相互理解を図るとともに、口頭及び文書で自らの意見を論理的に表現することができる。

(4) ICT活用による情報収集・分析力

ICTツール(動画教材、オンライン学習システム等)を効果的に活用し、必要な情報を自ら収集・分析し、学習や業務に役立てることができる。

(5) 社会的責務と倫理

社会のルール(法令)や規範・学則を遵守し、自らの良心と良識に従って行動するとともに、職業人としての倫理観と責任感を持ち、社会貢献を意識して行動することができる。

(6) 知識・技能・資格の取得

職種(職業人として)に応じ必要とされる知識・技能・国家資格等を取得し、その専門性を客観的に証明できる。

(7) 生涯学習・キャリア開発力

学ぶべき内容・目標を自ら設定し、ICTを活用した継続的な学習を通じて、変化する社会やビジネス環境に対応し、主体的に自身のキャリア開発を続けることができる。